

# 一之宮西自治会の自主防災取り組みについて

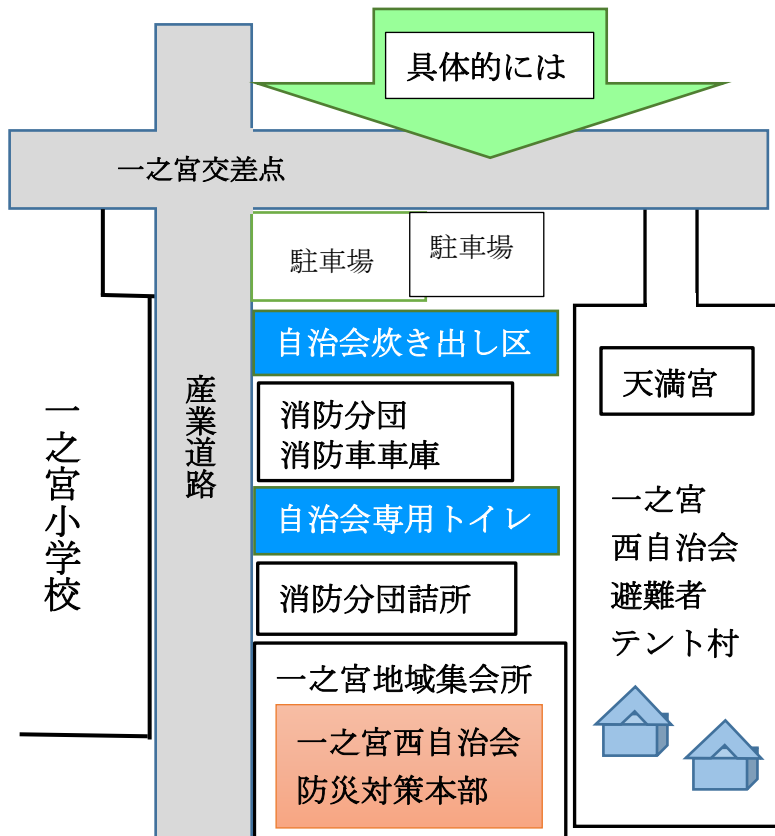
寒川町の地盤状況は液状化（特にこの地区は）で想定される事。

- 上下水道の分断や、電気等停電となり復旧の時間がかかる予測
- 道路の分断や橋の損害等が多く発生する可能性
- 物資等輸送や復旧工事は、人口密度や大型施設への支援優先が見込まれ町・村等への支援は遅れる可能性が予測

地域企業と防災連携で地域防災力強化

物資輸送開始や災害支援が開始されるまでの間、**自治会は西自治会専用の炊き出しや簡易トイレの設置**を致します。  
各家庭で持っているお米など出し合い、地域協力で炊き出しを行います。

自主防災の総合力を高めるために、地域事業所のご協力の基に連携を図り取り組んでまいります。  
防災資機材での限界や急務を要する時に、事業所のフォークリフトや救援人的派遣・物資の提供等々の支援要請を致してまいります。



自治会、会員は自治会会員証又は会員QR提示して下さい。  
一之宮西自治会地区事業所連絡会の社員の方は、社員証を提示する事で自治会会員同様に利用する事が出来ます。



地域部会の取り組みについて（地震や自然災害等で緊急避難等が発令された時に）最初に安否確認を致します、その後、高齢者やお体の不自由な方に対する災害時支援を行います。評議員・班長（地域部会）の方々によって行われます。  
支援者不足の時は、前年度役員と地域の方々の協力によって支援が行われます。

震度6以上の地震発生及び自然災害による緊急避難発令時には  
 一之宮西自治会自主防災組織並びに避難所運営委員会が開設されます。  
 防災専門部会の部員は、地域集会所に集合。  
 避難所運営委員会の委員は、一之宮小学校へ集合。



自治会の皆様は、寒川町・消防・自治会の指示により行動を行って下さい。

	<b>NHKそなえる防災 防災グッズ 家庭用 TOOL TO KEEP IN STOCK AT HOME</b>		
現金			口腔ケア用ウェット ティッシュ(ボトルタイプ、 100枚入り5本程度)
			
ロープ	通帳・印鑑・カード	ヘッドライト	乾電池
			
携帯ラジオ	ポリ袋 (大・中・小、各50枚程度)	皮手袋	歩きやすい運動靴
			
LEDランタン	水 (182リットル×7日分 ×家族分)	非常食 (4~5日分)	リュックサック
			
救急セット	カセットコンロ カセットボンベ (ボンベは15~20本)	ヘルメット	簡易トイレ (60~70枚)

©NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved.

### 避難生活並びにお願い事項

避難所では、基本的には水・食料の確保は致しておりません。

上記記載、防災グッズは、各家庭で日頃から確保し、災害時に備えておきましょう。

また、消防分団等の活動は、消防本部の指示系統によって活動されます

地域は、地域防災組織が主体となり取り組む事になります。

会員皆様には、この事をしっかり理解して頂き共同での防災活動の取り組みをお願い致します。

近年の災害は、地震だけの想定だけでなく、水害等自然災害が多発しています。

特にこの地区は、相模川・目久川を抱え地盤は、液状化の地域です。

この現状をご賢察いただきまして、ご理解ご協力をお願い致します。

寒川町一之宮西自治会